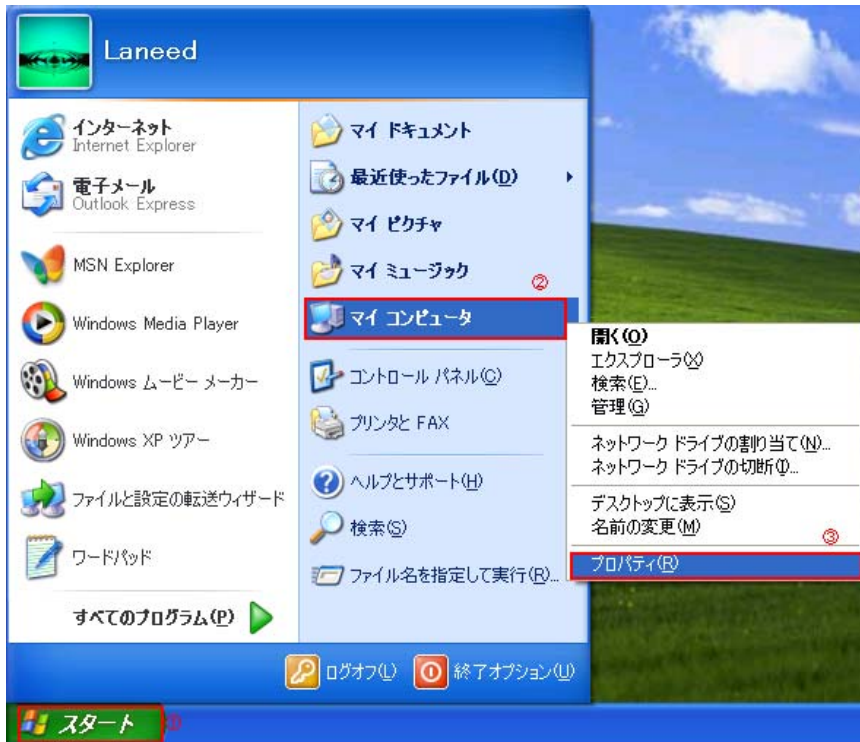
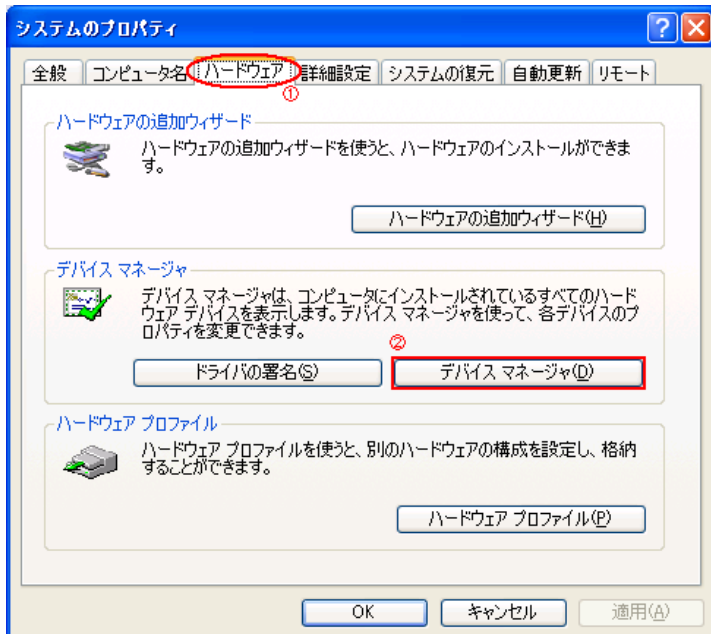


WindowsXPでのドライバ更新手順

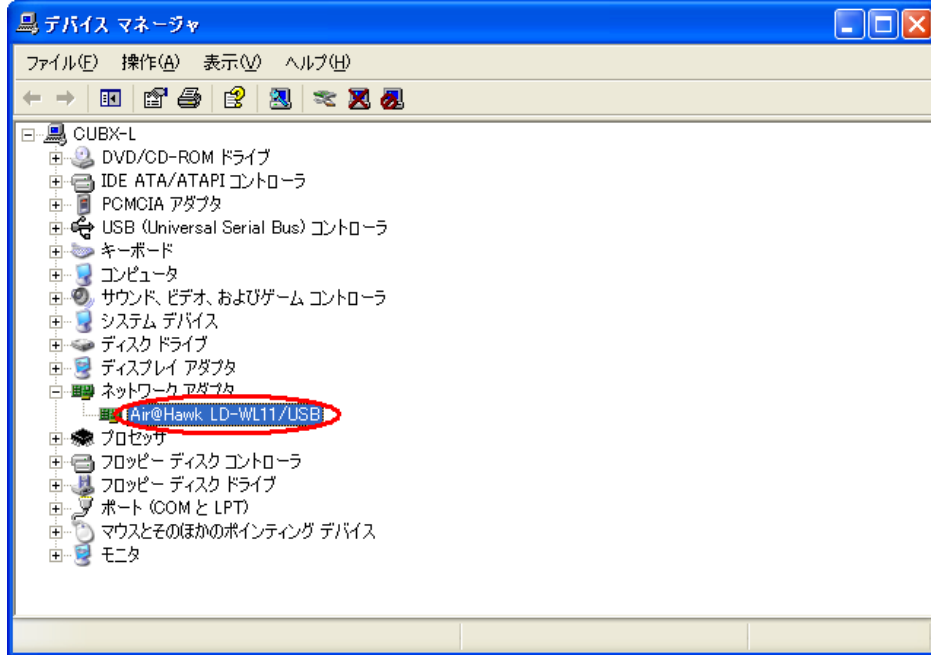
WindowsXPの画面から[スタート]ボタンをクリックし、表示されたメニューから[マイコンピュータ]を右クリックし、表示されたメニューから、[プロパティ]をクリックします。



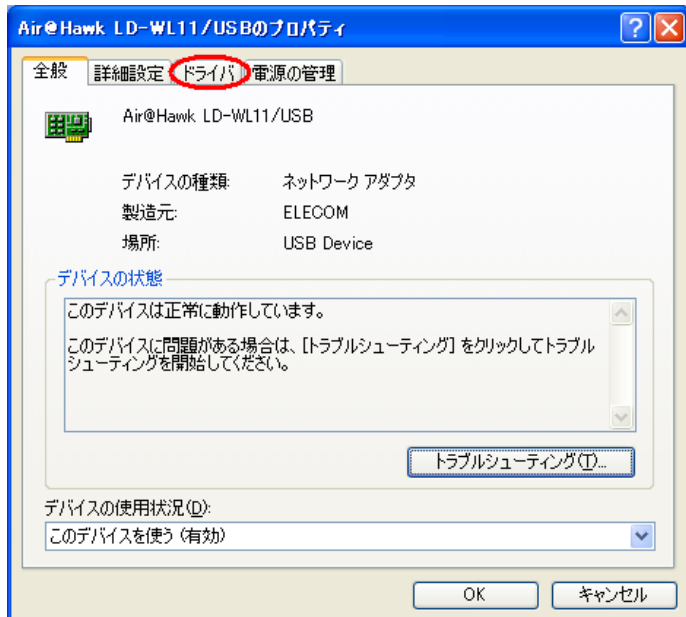
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されますので、「ハードウェア」タブをクリックし、【デバイス マネージャ】ボタンをクリックします。



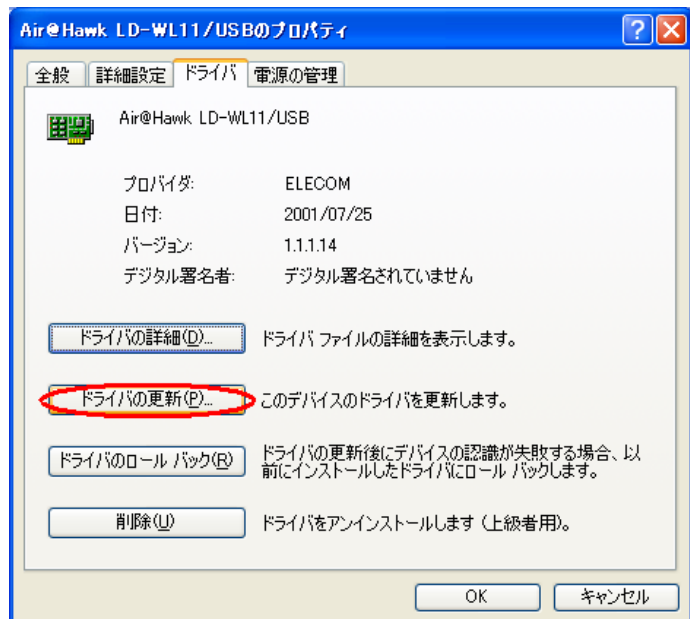
ネットワークアダプタの欄にある【Air@Hawk LD-WL11/USB】をダブルクリックします。



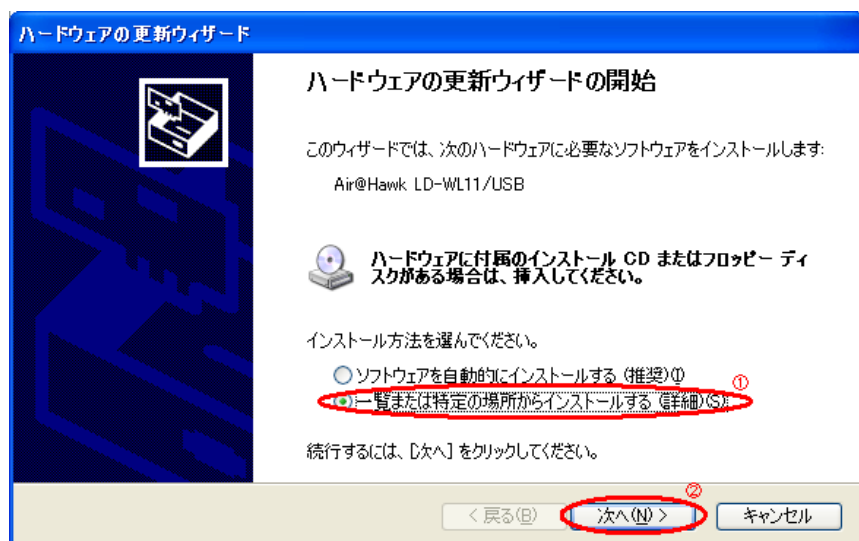
下記の画面が表示されましたら、「ドライバ」タブをクリックします。



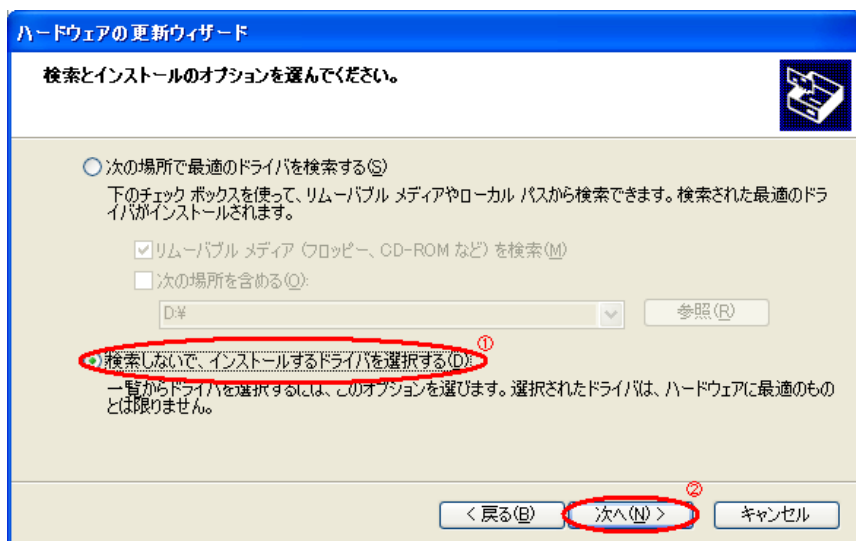
次に【ドライバの更新】ボタンをクリックします。



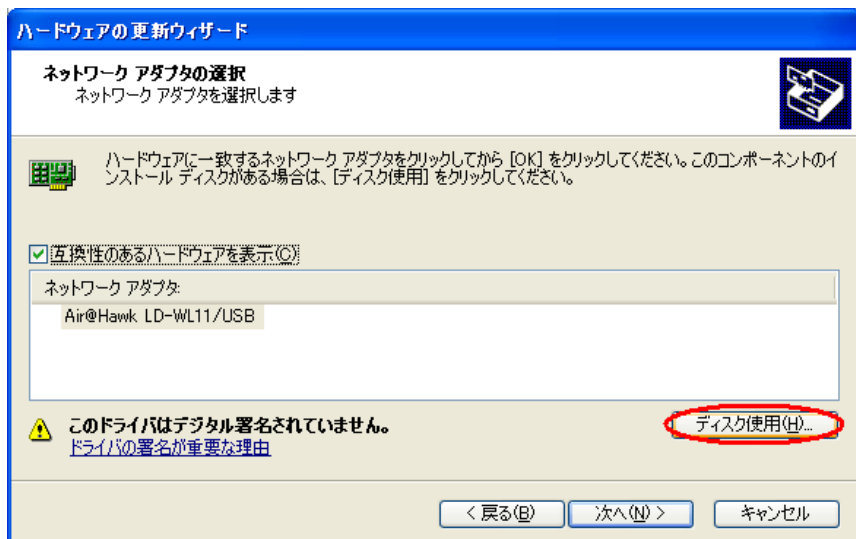
「ハードウェアの更新ウィザード」が開始されますので、【一覧または特定の場所からインストールする(詳細)(I)】にチェックをつけ、【次へ】ボタンをクリックします。



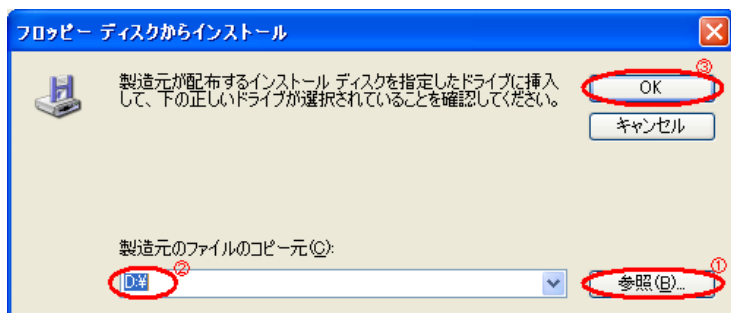
検索とインストールのオプション選択では、【検索しないで、インストールするドライバを選択する(D)】を選択し、【次へ】ボタンをクリックします。



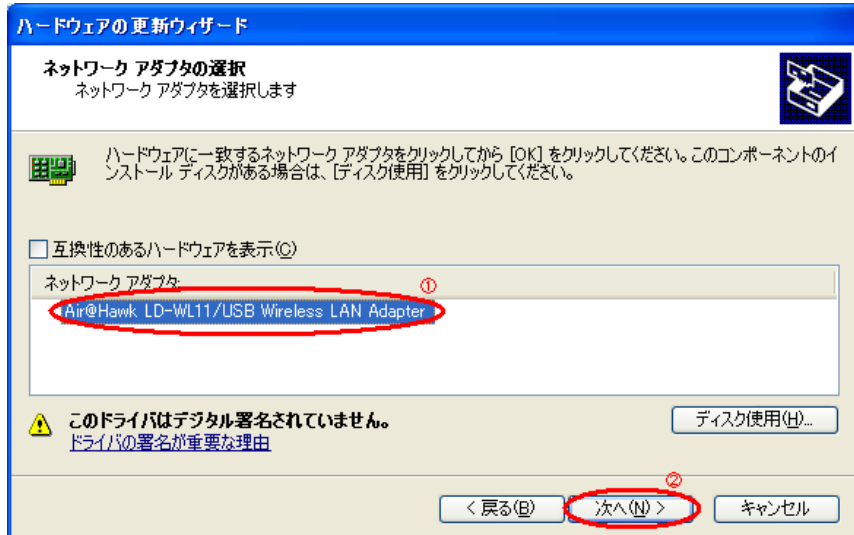
【ディスク使用(H)】ボタンをクリックします。



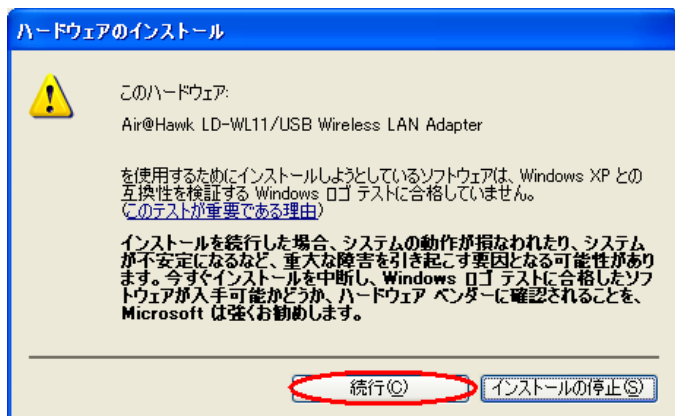
ドライバのインストール先の指定を行います。ドライバが保存されている場所までのパスがわからない場合は、【参照(B)...】ボタンをクリックし、ドライバのある場所を指定してから【OK】ボタンをクリックします。



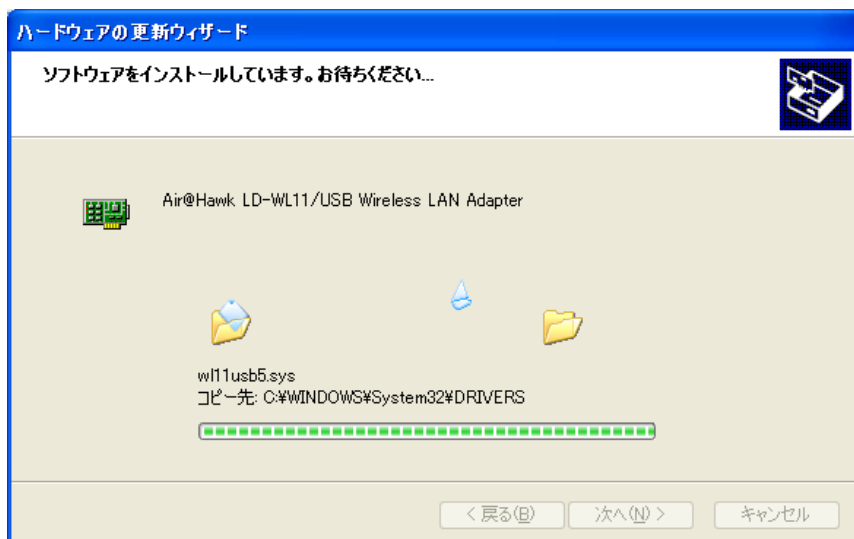
ドライバが見つかり、下図が表示されたら【次へ】ボタンをクリックします。



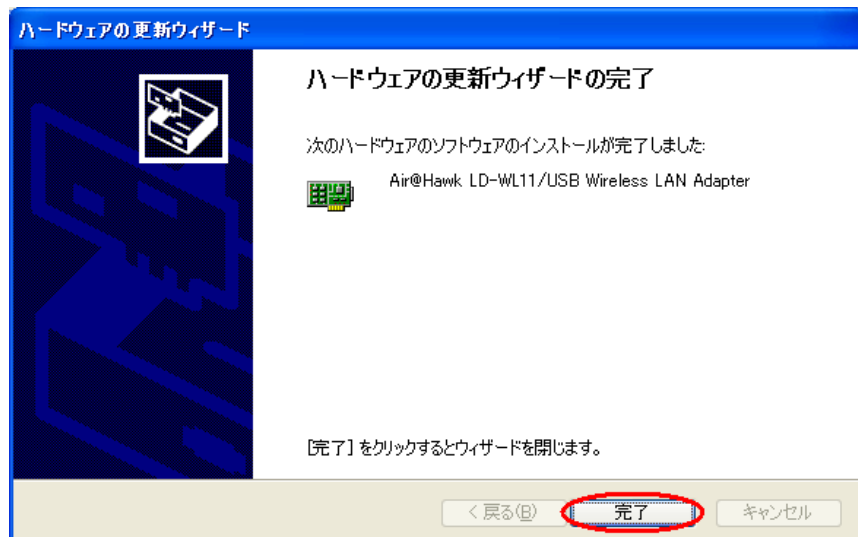
次に、Windowsロゴテストに合格していない旨のメッセージが表示されますが、【続行】ボタンをクリックします。



ファイルのコピーが開始されます。
もしコピー中に、「ファイルが必要」ダイアログが表示された場合は、ドライバの保存されている場所まで再度指定してください。



コピー完了後、ハードウェアの更新ウィザードの完了画面が表示されますので【完了】ボタンをクリックしてください。



以上でドライバの更新は完了です。

次に、「WindowsXP標準のワイヤレス設定機能を無効にする手順」を行ってください。

WindowsXP標準のワイヤレス設定機能を無効にする手順

■LD-WL11/PCC設定ユーティリティ及びLD-WL11/USB設定ユーティリティを使用する場合の注意点

WindowsXPでは標準でワイヤレスネットワークの為の設定が可能です。

しかしながら、上記機能を使用した場合、弊社の設定ユーティリティが正常に動作しません。

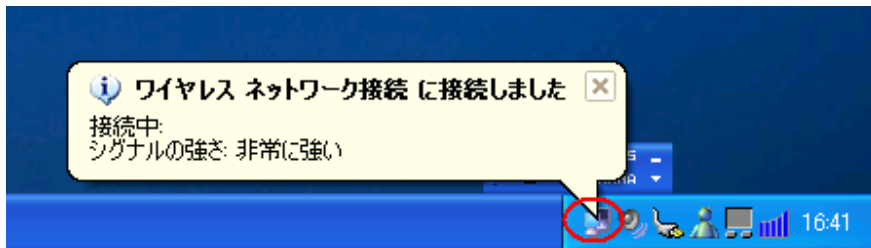
以下に、WindowsXPのワイヤレス設定機能を無効にする手順を説明します。

WindowsXP標準の設定機能を使用する場合は、以下の手順と弊社のユーティリティのインストールは必要ありません。

操作手順

下記手順ではLD-WL11/PCCを例に記載しております。

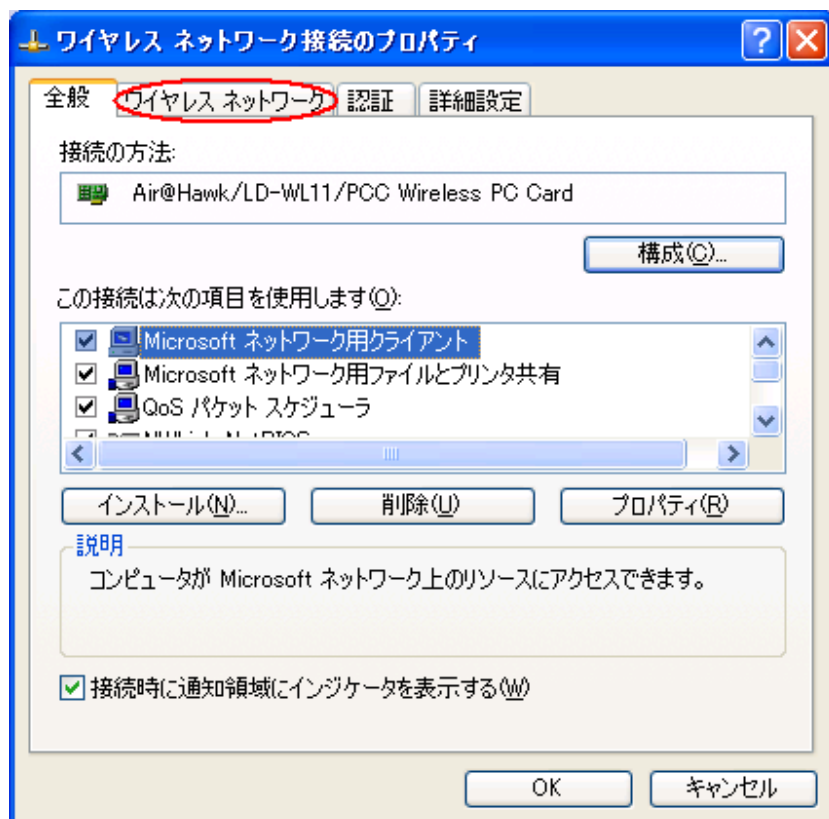
ファームウェアのアップデート後、以下の画面のようなアイコンが表示されますので、クリックしてください。



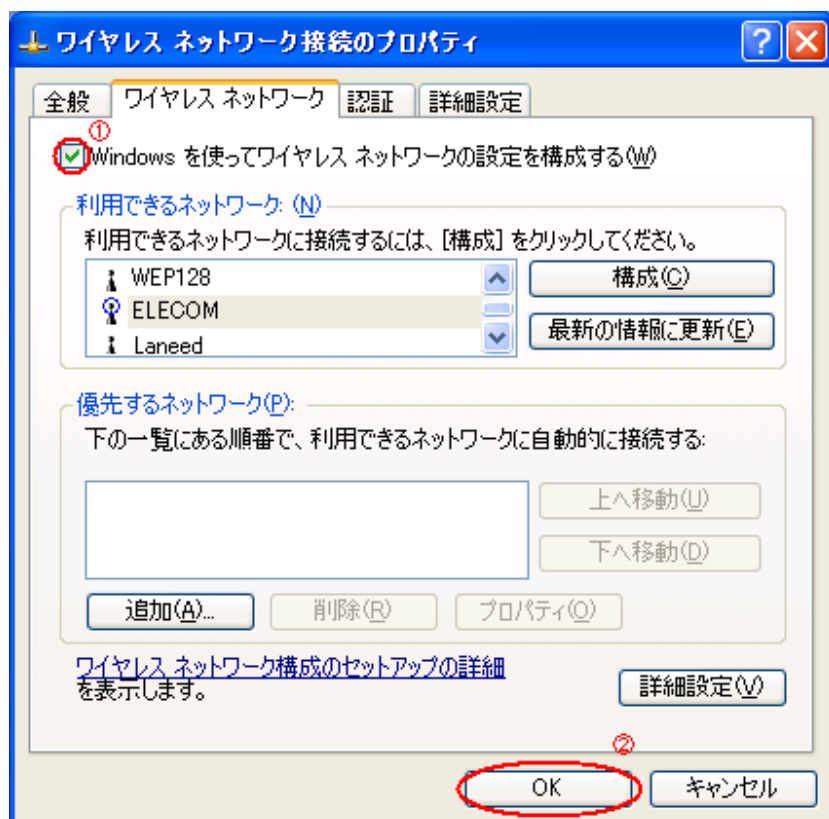
「ワイヤレスネットワーク接続の状態」を表示したウィンドウが表示されますので、【プロパティ】ボタンをクリックします。



「全般」のタブが表示されますので「ワイヤレスネットワーク」タブへ移動します。



下記画面の [Windowsを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する] のチェックボックスを外して、[OK] ボタンをクリックします。



以上で、WindowsXPのワイヤレス設定機能は無効になりますので、最後にLD-WL11/USB設定ユーティリティをインストールしてください。